

令和6年度  
北海道高等学校PTA連合会「高校生と語るつどい」事業  
実施報告書

令和7年1月23日

北海道高等学校PTA連合会 会長 様

北海道高等学校PTA連合会留萌支部  
支部長 我 妻 明  
(当番校名 北海道遠別農業高等学校)

本事業が、令和5年11月9日完了したので、次のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1 事業実施概要

- (1) 期 日 令和6年11月 9日(土曜日) 12:45から  
令和6年11月 9日(土曜日) 14:30まで
- (2) 会 場 北海道遠別農業高等学校 体育館

(3) 実施形態

- ・ ワールドカフェ方式 ・ 従来方式

(4) 参加者等

ア 参加学校 5校

(校名: 遠別農業高校・留萌高校・苫前商業高校・羽幌高校・天塩高校)

イ 参加者総数 名

生徒数	引率数	保護者数	運営者数	その他	合 計
12名	12名	11名	3名	0名	38名

(5) 事業内容

ア 事業の概要

生徒・教員・保護者でグループを作り、ワールドカフェ方式で3ラウンドの意見交換を行ったのち、全体共有、ファシリテーターによるまとめを行った。

イ 講師

佐々木 雅治 氏(北海道留萌高等学校教頭)

ウ テーマ

「2030年、留萌管内の未来はどうなっているのだろう?」

2 事業実施による成果

生徒・教員・保護者が同じグループとなり意見交換を行うことで、それぞれの立場を理解し、多様な考え方があることを知ることができた。特に、高校生にとっては、日常的に接している保護者や先生方以外の大人との交流により、視野が広がり、将来の地域づくりについて考える貴重な機会となった。

3 今後の課題等

参加者数が期待通りのものでなかったため、より多く参加できるよう開催時期や時間の検討が必要

<記入上の留意事項>

- 「1(5) 内容」には、活動の内容を具体的に記載すること。
- 「2 事業実施による成果」には、当該事業により生徒・保護者・学校・地域・家庭等への期待される効果等について、詳細に記載すること。
- 「3 今後の課題等」には、来年度以降の実施にあたり、検討すべき課題等があれば具体的に記載すること。
- 本報告書には、開催要項・参加者名簿・写真等を添付すること。